

JBU 原点運動・メッセージ（その23）

～やれることを全てやりぬこう～

ご安全に！

参議院議員選挙、投票日を目前にした最終局面となりました。

私たちの明日の生活には、様々な問題が横たわっています。雇用の危機、モノづくりの危機、医療分野や年金等社会保障の問題等々、どれをとっても政治のかじ取りが決定的に重要です。

しかし政治の世界は進化をしているのでしょうか？

進化をしていないとすれば、それは私たちの責任です。「主権在民」であるはずの日本で、政治が国民の意識から遊離しているとすれば、その原因は私たちの怠慢にあります。

投票行動で自らの意思を明確にしていくことが全てのスタートです。

現下の危機的状況を打破するために、原点運動・第一定着期間の最終局面において、私から一斉職場集會に臨まれる職場第一線の役員の方々に以下の内容と呼びかけます。

1. 全ての組合員の方々に投票を働きかけてください。 既にかなりの方々は期日前投票に足を運ばれたと思います。まだ済んでいない方々に、必ず投票をされるよう働きかけてください。
2. 加えて、全ての組合員の方々に、ご家族や、管理職・先輩方、友人・知人等、私たちの取り組みを理解していただいている方々にも個人名での投票を働きかけるよう求めてください。
3. 全ての役員の方々は、一人ひとりの気持ちをしっかりと、くんでいってください。職場の状況を十分に把握していってください。それらを機関役員や組合執行部につないでください。

これらの取り組みにより、若い人たちの未来と、明日の運動に力を与えてください。

状況は容易ならざるものがあります。しかし私たちがしっかりと力を合わせれば必ず乗り越えられます。悔いを残すことなく、やれることは全てやりぬきましょう。そしてなんとしても、私たちの思いを政治の場に貫いていこうではありませんか。

ともに頑張りましょう！

2013年7月18日

神津 里季生